



※ 50 km = 50000 m



※ 1mL = 1Lの1000分の1



~~ 単位の書 ~~

★文章問題の答えは『単位』まで!

算数では文章を読み取って答えを求める『文章問題』がしばしば登場します。文意を読み取った後、立式をし、計算して、答えを求める...という一連の過程が難しく、苦手としている子どもたちも少なくありません。そして、最後の落とし穴になるものこそ、『単位』のつけ忘れなのです!

① 文章問題を例にして考えてみます。

【例題】

公園で 男の子が 5人、女の子が 3人 あそんでいます。
男の子と女の子、あわせて何人あそんでいますか。

【悪い例】

- $5+3=8$ ← 式だけしか書いていない。
- $5+3=8人$ ← 式の答えに単位をつけている。

【正しい例】

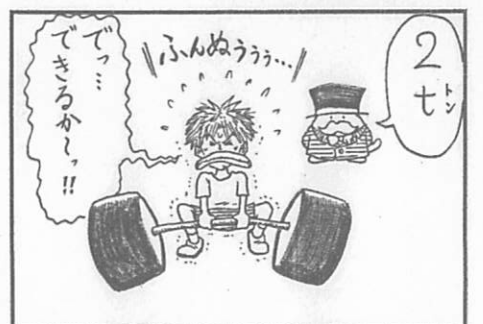
- ◎ $5+3=8$ こたえ 8人 ← 式と答えを分けて書き、答えにしっかり単位をつけている。

② 単位のいろいろ

- ・長さ 「mm」「cm」「m」「km」「尺」 ※ $1km = 1000m$
- ・重さ 「mg」「g」「kg」「t」「貫」 ※ $1kg = 1000g$
- ・かさ 「mL」「cL」「dL」「L」 ※ $1L = 1000mL$
- ・時間 「秒」「分」「時」「日」「週」「月」 ※ $1時間 = 60分$



⑤ 「単位」忘れるべからず!! の巻



※ 2t = 2000 kg